

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院脳神経外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：脳腫瘍における浸潤機構の解明

1. 研究の概要

髄膜腫、神経膠腫、神経鞘腫、下垂体腺腫といった脳腫瘍においては、高い摘出率が達成されることにより、良好な転帰が得られることが多く、摘出率が予後を左右する重要な因子である。しかし、周囲脳神経組織、硬膜、静脈洞、頭蓋骨への腫瘍浸潤が摘出を制限する重要な因子となる。腫瘍浸潤の機序として、いくつかの細胞内シグナル伝達系とそれに関連する腫瘍増殖因子や腫瘍抑制因子の関与が示唆されており、現在までに、それぞれの因子のタンパク質発現、miRNA 発現、DNA 発現の解析が行われてきているが、未だ、その機序は十分に解明されていない。治療成績を向上するため、髄膜腫、神経膠腫、神経鞘腫、下垂体腺腫といった脳腫瘍の浸潤機構を解明し、浸潤を抑制する新しい治療方法を創出することが極めて重要と考えられ、本研究を計画した。

2. 目的

本研究は、脳腫瘍の分野における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されるものであり、本研究の目的は、脳腫瘍の浸潤機構を解明することです。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から 2022 年 6 月まで行われます。

4. 対象者

2006 年 4 月から 2021 年 12 月に本院脳神経外科に入院され、脳腫瘍(髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、神経膠腫)の治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、MRIの検査結果、手術時所見、病理組織学的所見を利用させて頂き、浸潤能を有する腫瘍かどうかを検討します。更に、手術時に得られた組織を利用して、蛋白発現、遺伝子発現について検査し、これらの情報をもとに腫瘍の浸潤に関する因子を解析し、新たな治療法の可能性について検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、文部科学省科学研究費及び法人運営費で賄われます。なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反はありません。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後

は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院脳神経外科

職名 講師

氏名 渡邊 孝

電話：0985-85-3128

FAX：0985-85-8541